



RUN FOR THE FAN AND FUN!!

高知けいば ニュースリリース

令和2年7月19日

第17回トレノ賞 ダノングッド5馬身差の圧勝！

本日、7月19日（日）第5回高知競馬第4日のメイン競走は、「高知さんさんテレビ杯第17回トレノ賞」（3歳以上 1,300m）でした。

序盤はハーツジュニア（上田将司騎手）がリードする展開でしたが、第3コーナーでダノングッド（西川敏弘騎手）が楽な手応えで、ハーツジュニア、アースグロウ（郷間勇太騎手）を交わして、先頭に躍り出てリードを広げました。最後の直線ではスペルマロン（倉兼育康騎手）、サクラレグナム（赤岡修次騎手）も必死に追い上げましたが、2着スペルマロンに5馬身差をつけ、圧勝しました。

別府真司調教師、西川敏弘騎手は昨年のケイマに続き、トレノ賞連覇を達成しました。

優勝馬

ダノングッド号 （牡8・栗毛） 別府 真司きゅう舎

父 Elusive Quality

母 マイグッドネス（母の父 Storm Cat）

馬主 組）志士十二組合

生産者 三嶋牧場

西川敏弘騎手のコメント

「（ダノングッド号は）乗り心地もいいし、能力もかなりある馬だと思います。どんなレースもできる馬なのかなと思います。（今日のレース展開は）手ごたえが違ったので、馬の邪魔をするよりは、そのまま行った方がいいかなと思いました。（ダノングッド号の可能性は）スピード感も違いますし、馬自体も凄くよくできていたと思います。まだこれから色々な大きいレースでもいけるのかなと思いました。」

☆レース結果

https://www.keiba.go.jp/KeibaWeb/TodayRaceInfo/RaceMarkTable?k_raceNo=7&k_raceDate=2020%2F07%2F19&k_babaCode=31



この件に関するお問い合わせ先

高知県競馬組合 広報班

メール：pr@keiba.or.jp

電話：088-841-5123 FAX：088-841-5130

